

# 平成 26 年度 事業報告

## 岡山理科大学附属高等学校

教育の質的改善に取り組むことによって、地域社会からいっそう信頼される高等学校づくりを推進します。



建学の理念と校訓を具体化するための教育活動方針として、(1) 継続的な勉強習慣の定着と確かな学力、(2) 自立的な人格への脱皮と人間的成長を助ける生徒指導、(3) 安全かつ自由な校内雰囲気醸成、を目標に学校運営に教職員一同努力した。

特に重点目標については、

- (A) 財務については、生徒の教育上必要なものへの支出を最優先した。
- (B) 進学実績については、昨年を大きく上回る結果を得られたが、27年度はなお一層の実績の伸びが期待できる。
- (C) スーパー・サイエンス・ハイスクールについては、生徒個々の活躍（発表など）・実績（進学など）はすばらしかったが、その成果を学校全体の取り組み（授業改善など）へと普及・浸透させてゆく必要がある。
- (D) 組織改革については、漸進的ではあるが、簡素化に向かって着実に進んでいる。
- (E) 教育学科の新設については、設置準備委員会の教員、職員の研究と連携によって、無事今春発足し、優秀な生徒を第1回生として入学させることができた。今後、一層の発展を期したい。

岡山理科大学附属高等学校  
校長 宮垣 嘉也

### 教学の充実

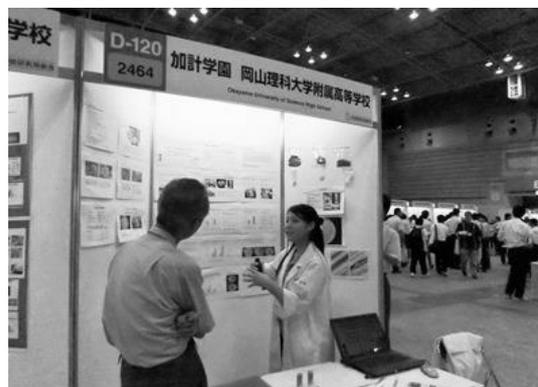
#### ■全日課程教育学科の設置

平成27年度開設に向けた教育学科が平成26年10月に認可されました。独自のカリキュラムを構築し、小・中学校へのインターンシップ、充実した理科実験など実践的・体験的な専門科目で、将来教師として活躍できる資質を高めます。

#### ■SSH校としての取組

・SSH指定から3年目を迎えた本年は、全国高校生発表会があり、研究成果をポスターで紹介した。選考の上位6校に選ばれ、口頭発表を行い、最高賞に次ぐ審査委員長賞を受賞し、取り組みの成果が現れた。しかし、文部科学省による中間評価ではかなり厳しい結果となり6ランク中4番目であった。

今後は、今以上に全校での取り組みを強化し、5年目の最終評価を次につながるものにしたい。



## ■学力向上のための組織改革と取り組み

- ・進路指導部に学習指導課を設け、進学実績の向上及び就職試験対策を強化しました。
- ・学校行事を精選し、通常授業に加え、補習や諸検定試験の実施、模試の活用等により学力向上に努めました。

## ■関連校・提携先との連携による質の高い教育の提供

- ・高校での授業に加え、関連大学や関連専門学校での実習、聴講を体験することで、多面的な理解を深めました。また、より体験的な教育として、学園の提携する施設等（池田動物園・山田養蜂場他）での実習により、興味・関心を深めることができました。

## 生徒指導

### ■生徒指導

- ・保健室・教育相談室合同委員会（7月、3月）を開催して教員間の連携を図り、生徒の学校生活支援に努めました。
- ・朝のあいさつ運動を実施し、あわせて生徒の服装、頭髪の乱れなどへの指導を行いました。
- ・毎朝、教員による自転車・バス指導を実施しました。
- ・PTAと協力しての保導活動（街頭保導・列車保導）を年間50回実施しました。
- ・岡北学区学校連絡協議会で情報交換を行い、地域との協力・連携を図りました。
- ・いじめ予防のための人権学習（アンケートや資料を使つての話し合い）を行いました。

### ■進学指導と就職活動支援

#### 「国公立大学入試対策特別教室の実施」

- ・国公立大学への進学者が増えるよう、学力向上を目指した「国公立大学入試対策特別教室」を5月から2月まで実施しました。英語、数学、国語、物理をそれぞれ約30時間開講し、国公立大学受

験者の約8割の合格率となり、成果を上げることができました。

#### 「長期休暇中や放課後の補習強化」

- ・進学希望者（全学年）対象－5科目  
6月 夏季特別講座 延べ703名受講  
11月 冬季特別講座 延べ280名受講
- ・進学希望者（3年生）対象－5科目  
2月 春合宿 40名受講  
10月 センター試験対策補習 36名受講
- ・就職希望者（3年生）対象  
7・9月 就職試験対策補習 65名受講

#### 「進路開拓の強化」

- ・より多くの大学訪問を行い、広く情報交換を行い、指定校獲得を目指しました。

#### 「就職指導の強化」

- ・生徒に合わせた就職指導を行い、高い学校斡旋就職率を達成しました。

## FD・SD

### ■教職員への資質向上への取組

- ・特にSSH校を中心に先進事例等を視察・見学し教員の資質を高めるとともに、本校の教育活動の向上に取り組みました。

### ■授業アンケートによる授業評価

- ・生徒、保護者に授業アンケート等を実施しました。結果を以後の学校運営や授業へ反映することでより良い教育の提供に努めました。

## 科・コースの取組

### ■普通科

特別進学、中高一貫、進学理大コースで国公立大学の合格者が28名となり、平成26年3月の19名を越えました。しかし平成23年3月の51名には遠く及ばない状況であり、さらなる努力を続けたい。

## ■機械科

- ・資格取得の強化のため、徹底した補習（延べ178時間）を実施しました。

主な資格取得状況

- ・ジュニアマイスター顕彰 シルバー8名
  - ・職業教育技術顕彰 7名
  - ・工業教育技術顕彰受賞者 7名
  - ・技術検定（機械保全）2級10名、3級30名
  - ・機械製図検定 12名
  - ・ガス溶接23名、アーク溶接12名
  - ・高所作業車運転技能講習45名
  - ・計算技術検定2級7名、3級1名
- その他 多数の資格取得
- ・高大連携を推進し、関連大学への進学にも注力しました。
    - ・岡山理科大学 3名、倉敷芸術科学大学1名
  - ・中学校への広報活動の一環として、中学校教員対象の体験型研修会を実施しました。
    - 参加者7名（平成25年度は4名）

## ■電気情報科

- ・国家資格等の中から3つ以上の資格取得を目指し延べ50時間を実施しました。

主な資格取得状況

- ・電気工事士 4名
  - ・低圧電気取扱特別教室 1名
  - ・高所作業車運転技能講習4名
  - ・アーク溶接4名、ガス溶接1名、
- ・高大連携を推進し、関連大学への進学にも注力しました。
    - ・岡山理科大学 2名、吉備国際大学1名
  - ・就職希望者には面接指導等を強化しました。

## 通信制課程

教育を受ける機会を最大限に配慮し、入学、転入学については、随時可能としています。また、入学した生徒に対し、学年令の区分にはしばられない、生徒の希望、資質、進路に適合したユニー

クなクラス編成を設定しており、生徒のニーズに合った指導を実施しました。

### 1. 平日コースの充実

小学校、中学校就学時において、何らかの要因で十分な教育の機会と成果を得ることが出来ない生徒に対して、平日、週2日の通学を施しホームルーム、所定の授業、学校行事、各種研修を計画的に実施しました。このことにより、自律・協調・継続という社会性と教養を高める指導を単位制・学年制で充実させることができました。

### 2. 進路先の開拓と充実

通信制課程高等学校卒業後の進路確定率をさらに向上させるよう努めました。

### 3. 生徒募集活動の強化

学校説明会を毎月実施しました。また、ホームページの内容を充実させ、募集活動に結びました。5月1日の222名の在籍数から、平成27年3月までに245名に増員できました。

## 生徒募集

### ■オープンスクール・入試セミナー

オープンスクールでは、本校の概要・設備を中学生・保護者に知らせるとともに、各科・コースの特色を紹介しました。また、授業や実習および部活動等を体験することで本校への関心を高めました。延べ2,000名の参加がありました。

11月29日開催の入試セミナーでは、300名の参加があり、本校の入試制度や出題傾向を重点的に解説し、本校受験への意欲向上に努めました。

### ■中学校訪問・中学校対象説明会

県内および近隣の中学校の進路担当者に対し、本校の概要・入試制度を紹介し、生徒への周知を依頼しました。また、中学校教員対象体験型研修会も実施しました。

## ■塾訪問・塾対象説明会

年間を通じ、塾を訪問し、情報交換を行いました。本校の現状を報告することで、本校への理解を深めてもらうよう努めました。

## ■地区別説明会

生徒・保護者に対し、地区別に説明会を21回実施しました。直接アピールし、より身近に本校を感じてもらい、理解・関心を深めます。

## 主な行事

4月8日	始業式
4月9日	入学式
4月13日	入学式（通信）
5月17日	P T A総会
6月18～ 19日	球技大会
7月19日	第1回オープンスクール
7月20日	後援会総会（通信）
7月27日	卒業式（通信）
8月31日	入学式（通信）
8月下旬	部活動オープンスクール
9月23日	体育祭
9月27日	第2回オープンスクール
10月3日	文化祭
10月4日	文化祭（通信）
11月8日	第3回オープンスクール
12月7日	卒業式（通信）
12月21日	入学式（通信）
1月10日	県外生入試
2月3日～ 4日	選抜Ⅰ期入試
2月24日	選抜Ⅱ期入試
3月1日	卒業式
3月22日	卒業式（通信）

## 課外活動

### ○アーチェリー部

- ・全日本アーチェリー選手権大会出場
- ・全日本室内アーチェリー選手権大会出場
- ・全国高等学校総合体育大会出場

- ・J O Cジュニアオリンピックカップ出場
- ・全国高等学校アーチェリー選抜大会出場
- ・全日本ターゲットアーチェリー選手権大会出場
- ・中国高等学校アーチェリー選手権大会出場

### ■男子個人優勝

### ○アイススケート部

- ・全国高等学校総合体育大会フィギア競技出場
- ・国民体育大会フィギア競技
- 少年男子8位、少年女子3位
- ・西日本フィギュアスケート選手権大会出場
- ・西日本フィギュアスケートジュニア選手権大会

### ○空手道部

- ・岡山県高等学校春季選手権大会出場
- ・岡山県高等学校総合体育大会出場
- ・岡山県高等学校秋季選手権大会出場
- ・岡山県高等学校新人大会出場
- ・近県空手道選手権大会出場

### ○少林寺拳法部

- ・全国高等学校少林寺拳法選抜大会出場
- ・岡山県高等学校新人大会
- 男子規定単独演武2位、規定演舞1位、2位

### ○剣道部

- ・中国高等学校剣道大会岡山県予選会出場
- ・岡山県高等学校総合体育大会出場
- ・岡山県段別選手権大会出場
- ・全国選抜剣道大会県予選出場

### ○硬式野球部

- ・春季岡山県高等学校野球大会 ■ 3位
- ・全国高等学校野球選手権大会岡山大会 ■ 準優勝
- ・秋季岡山県高等学校野球大会 ■ 優勝
- ・秋季中国地区高等学校野球大会 ■ 準優勝



- ・第87回選抜高等学校野球大会出場

○サッカー部

- ・岡山県高等学校総合体育大会出場
- ・全国高等学校サッカー選手権大会県予選会出場
- ・岡山県高等学校サッカー新人大会出場

○柔道部（男子）

- ・全国高等学校柔道大会県予選会 ■団体3位

○柔道部（女子）

- ・R S K杯岡山県女子柔道大会  
■個人1位×3、2位×2、3位×1
- ・岡山県高等学校総合体育大会  
■団体2位、個人2位×3、3位×2
- ・中国高等学校柔道大会 ■個人1位
- ・金光楯県選手権大会 ■個人2位
- ・中国高等学校柔道大会新人大会県予選会  
■団体3位、個人1位、3位×2
- ・全国高校柔道選手権予選会  
■団体3位、個人1位

○水泳部

- ・岡山県高等学校水泳競技会大会出場
- ・岡山県総合体育大会水泳競技会出場
- ・岡山県高等学校新人水泳競技会出場
- ・中国高等学校選手権水泳競技大会出場

○相撲部

- ・高等学校相撲金沢大会団体出場
- ・全国高等学校総合体育大会団体・個人出場
- ・国民体育大会団体出場
- ・中国高等学校選手権大会  
■団体3位、個人80kg未満級3位
- ・中国高校相撲新人大会  
■団体3位、個人3位×2

○ソフトテニス部

- ・ジュニアジャパンカップ2014  
■U-17男子シングルス優勝
- ・世界ジュニア選手権大会  
■U-18優勝
- ・全校高等学校総合体育大会  
■個人2位
- ・全国高等学校選抜ソフトテニス大会出場
- ・岡山県高等学校夏季総合体育大会  
■男子個人優勝、女子団体5位、女子個人6位

・岡山県高等学校秋季総合体育大会

■男子団体優勝、男子個人優勝

・全国高等学校私学大会 ■団体優勝

・国民体育大会 ■男子2位

・国民体育大会少年の部県予選大会出場

・岡山県高校春季大会「学年別大会」

■1年生個人3位

・全日本選手権ジュニアの部県予選会出場

・全国高校選抜大会中国地区予選会団体出場

○卓球部

・岡山県高等学校卓球大会春季大会出場

・岡山県高等学校新人大会 ■団体ベスト3位

○テニス部

・世界スーパージュニアテニス選手権大会出場

・中国高等学校テニス選手権大会出場

・中国ジュニアテニス選手権大会

■男子シングルスベスト2位

■男子ダブルスベスト2位

・全国高等学校総合体育大会出場

・全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会出場

・全国高等学校選抜選手権大会 ■3位

・中国ジュニアテニスウインター大会

■男子シングルス優勝

・中国ジュニアテニススプリング大会

■男子シングルス優勝

○陸上競技部

・岡山県総合ハンマー投出場

・中国高等学校総合体育大会ハンマー投出場

○軟式野球部

・岡山県高等学校総合体育大会 ■準優勝

・全国高等学校軟式野球選手権岡山大会出場

・秋季岡山県高等学校軟式野球大会出場

・春季岡山県高等学校軟式野球大会出場

○バスケットボール部

・岡山県高等学校総合体育大会男女出場

・全国バスケットボール選抜優勝大会県予選会

・岡山県高等学校バスケットボール新人優勝大会

- バドミントン部
  - ・岡山県高等学校バドミントン競技秋季大会出場
  - ・岡山県総合体育大会男女学校対抗出場
  - ・岡山県高等学校バドミントン競技新人大会出場
- 男子バレーボール部
  - ・岡山県高等学校総合体育大会出場
  - ・中国私立高等学校男女バレーボール選手権大会  
■ 3位
  - ・岡山県高等学校男女バレーボール選手権大会
- 女子バレーボール部
  - ・岡山県高等学校春季バレーボール選手権大会  
■ 準優勝
  - ・国民体育大会バレーボール競技少年女子の部  
■ 2名出場
  - ・全国高等学校バレーボール選手権岡山県予選会
  - ・全国高等学校総合体育大会岡山予選会出場
  - ・中国高等学校バレーボール選手権大会出場
- ハンドボール部
  - ・岡山県高等学校ハンドボール春季選手権大会  
■ 2位
  - ・岡山県高等学校総合体育大会■ 2位
  - ・中国高等学校ハンドボール選手権大会出場
- 弓道部
  - ・岡山県高等学校弓道新人大会団体・個人出場
  - ・岡山県高校弓道大会団体・個人出場
  - ・岡山県高等学校1年生大会出場
- 科学部
  - ・スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表  
会（SSH全国大会）■審査委員長賞
  - ・中国四国地区生物系三学会合同大会  
■優秀賞
  - ・日本学生科学賞応募■入賞1位
  - ・日本生物教育学会全国大会■優秀賞
- 機械研究部
  - ・全国海岸清掃ロボットコンテスト■優勝
  - ・全日本高校ゼロハンカーレース大会■準優勝
  - ・全日本EV&ゼロハンレースin府中出場
- 応援団部
  - ・選抜高等学校野球大会甲子園応援
- 茶道部
  - ・国際交流■正明高校交流、韓国木洞高校交流
  - ・オープンスクール呈茶席
- 吹奏楽部
  - ・岡山県吹奏楽コンクール■高校小編成の部金賞
  - ・サンクフルコンサート■定期演奏会開催
  - ・選抜高等学校野球大会甲子園応援
- 生徒会執行部
  - 東日本震災支援■写真展、募金活動
  - ・選抜高等学校野球大会甲子園応援
- 製図同好会
  - ・機械製図検定■多数合格
- 通信制ゴルフ部
  - ・岡山県高校選手権大会出場
- 通信制陸上競技部
  - ・岡山県高等学校定時制通信制春季陸上競技大会  
■ 5, 000m優勝
  - ・全国高等学校定時制通信制春季陸上競技会  
■ 5, 000m 4位
- 通信制卓球部
  - ・岡山県高等学校体育連盟定時制通信制春季卓球  
大会出場■男子個人戦2位
  - ・全校高等学校定時制通信制卓球大会出場
  - ・岡山県高等学校体育連名定時制通信制部秋季卓  
球大会出場■男子個人戦3位、女子個人戦3位

## 学生・教職員数

### ■在生徒数

(平成26年5月1日現在)

課程・学科・コース名		入学定員	入学者数	収容定員	在学者数				
全 日 制 課 程	普 通 科	380	274	1,140	897				
	進学総合コース 進学医療コース 特別進学コース 中高一貫コース 進学理大コース 健康・スポーツコース アニメ・デザインコース 生命動物コース 普通科 計								
	機械科					80	54	240	178
	電気情報科					40	29	120	85
全日制課程 計		500	357	1,500	1,160				
通信制課程 (広域) 普通科				600	222				
総合計		500	357	2,100	1,382				

(単位：人)

### ■卒業生数等一覧

(平成26年度)

区分	卒業生	就職希望者 A	就職者 B	就職率 B/A	進学希望者 C	進学者 D	進学率 D/C	退学者・ 除籍者	休学者	留年者 ※
全日制課程	411	70	67	96%	311	308	99%	14	1	4
通信制課程	70	5	4	80%	50	44	88%	14	7	0

※ 修業年限を超えて在籍している生徒数 (平成27年4月1日現在)

(単位：人)

主な就職先	JFEスチール㈱、トヨタ自動車㈱、㈱デンソー、ダイハツ工業㈱本社、㈱伊藤園、㈱六機社 菅公学生服㈱、㈱中国フジパン、中四国セキスイハイム工業㈱、旭電業㈱ 他
主な進学先	岡山大学、香川大学、高知大学、徳島大学、鳴門教育大学、鳥取大学、鳥取大学、慶応義塾大学、同志社大学、 立命館大学、関西大学、甲南大学、岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、千葉科学大学、吉備国際大学 他

### ■教職員数

(平成26年5月1日現在)

校長	教頭等	教諭	教員 計	<b>事務職員</b>
1	4	69	74	19

(単位：人)

## 財務関係

### ■消費収支

(単位：千円)

年度 科目	26年度 決算額	前年度 決算額
学納金収入	680,865	727,259
補助金収入	341,497	383,444
その他収入	110,266	97,128
帰属収入合計	1,132,627	1,207,831
基本金組入額合計	△ 34,041	△ 99,929
消費収入の部合計	1,098,586	1,107,902
人件費	1,030,236	1,075,014
教育研究経費	287,506	321,696
管理経費	146,583	120,415
その他支出	27,829	35,467
消費支出の部合計	1,492,155	1,552,592

### ■施設設備整備

(単位：千円)

事業名	金額
新9校舎建物新築工事	200,263
第10校舎2階男子生徒トイレ改修	5,201
第10校舎4階男子生徒トイレ改修	4,316
第10校舎5階男子生徒トイレ改修	2,900
新9校舎新築に伴う機器備品	30,000